

## きょうの米原高校(12月13日 全校リスニングコンテスト 2年理数科数学出前講座)

昨年よりセンター試験は共通テストに変わりましたが、今後大学入試等では、外国語(英語)については「4技能」が求められていきます。4技能とは、リーディング(読む力)、リスニング(聞く力)、スピーキング(話す力)、ライティング(書く力)という4つのスキルを表しています。米原高校では、生徒の英語学習の動機付けとすることを目的として、全校生徒対象にリスニングコンテストを英語科主催で実施しています。



指示は、全て放送で流れます。



英語の放送音と、生徒のみなさんが回答している筆記の音のみが聞こえる緊張感のある時間です。



2年理数科では、滋賀県立大学工学部 機械システム工学科教授の門脇光輝先生が来校され、高大連携講座として「確率と微積分」についての講義をしていただきました。



高校で学ぶ数学の発展です。



門脇先生からの講義を受けて、より専門的、発展的な数学の広い世界を感じてくれたのではないのでしょうか。

今日の講義が理数科のみなさんの学問や研究の探究につながることを期待しています。

